

デジタル教科書指導案／地理的分野

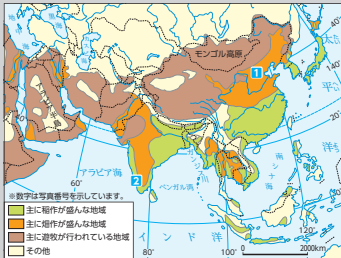
1. 題材 p.52-53 アジア州の農業・文化と経済発展

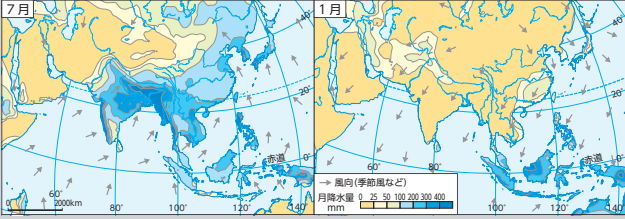
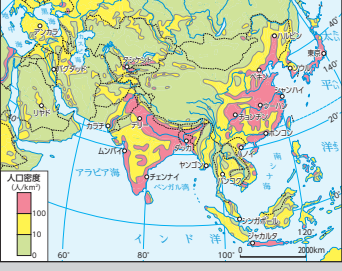
2. 目標 (1) アジア州の農業や宗教、人口分布の特色を、資料を活用して理解することができる。
(2) 年間降水量と農業の特色との関係や、人口の集中と都市化をそれぞれ関連付けて考察できる。

3. 章・節の評価規準例につながる指導のポイント

評価との関連	指導のポイント
知識・技能	・ 農業地域や宗教別人口割合などの資料を活用し、アジア州における農業や宗教、人口分布の特色を理解している。
思考・判断・表現	・ 年間降水量と農業の特色との関係や、人口の集中と都市化など、資料から読み取り理解したことをそれぞれ関連付けて考察している。

4. 指導過程

	学習内容・学習活動	資料・発問	留意点(○)・指導のポイント(◆)							
導入	1. 「小麦の収穫」と「水田での田植え」を題材にし、本時の課題をつかむ。	 p.52 1  p.52 2	○ 「小麦の収穫」と「水田での田植え」の写真を題材にし、本時への導入を図る。							
	2. アジアの国々の主食を予想し、学習課題への見通しを持つ。	写真の場所を地図帳で確認してみよう。 アジア州の国々では、どのような食べ物が主食として食べられているのだろうか。	○ ホーバイとコーチの位置を地図帳で確認させる。							
学習課題：世界一の人口集中地域であるアジア州では、どのような農業が行われ、どのような文化が育まれてきたのだろうか。										
展開	3. 地域によって異なるアジア州の農業の特色を理解する。	 p.53 4	○ 学習プリントを活用し、アジアの農業の地域的な特色をまとめさせる。							
	(1) アジア州の農業地域	<table><tr><th>農業</th><th>主な地域</th></tr><tr><td>稲作が盛んな地域</td><td>(例) 東アジア、東南アジア、インド沿岸部とガンジス川流域</td></tr><tr><td>畑作が盛んな地域</td><td>(例) インド西部、中国北東部</td></tr><tr><td>遊牧が行われている地域</td><td>(例) 西アジア、モンゴル、中国内陸部</td></tr></table> アジア州の農業について地域ごとにまとめよう。 中国やインドでは、小麦でどのような料理が作られてきたのだろうか。	農業	主な地域	稲作が盛んな地域	(例) 東アジア、東南アジア、インド沿岸部とガンジス川流域	畑作が盛んな地域	(例) インド西部、中国北東部	遊牧が行われている地域	(例) 西アジア、モンゴル、中国内陸部
農業	主な地域									
稲作が盛んな地域	(例) 東アジア、東南アジア、インド沿岸部とガンジス川流域									
畑作が盛んな地域	(例) インド西部、中国北東部									
遊牧が行われている地域	(例) 西アジア、モンゴル、中国内陸部									
開			○ 中国北部では、小麦を材料として麺や餃子などが作られ、インド北部ではチャパティやナンなど、薄く焼いたパンが作られてきたことを理解させる。							

展 開	(2) 地域による違いがある理由 (3) 世界の米と小麦の生産 4. アジア州における宗教の違いを理解する。 5. アジアの人口分布の特色を読み取る。	 p.51 5 農業が地域で異なる原因を考えて説明してみよう。 米 合計 7億8200万t 中国 27.1% インド 22.1% タイ 5.6% ミャンマー 3.3% その他 20.0% 小麦 合計 7億3518万t 中国 17.9% インド 13.6% ロシア 9.8% アメリカ 7.0% その他 30.1% p.52 3 アジアの国々に着色してみよう。 宗教 タイ(2015年): 仏教 94.6%, その他 1.1%, イスラム教 4.3% インドネシア(2010年): その他 1.2%, キリスト教 9.9%, ヒンドゥー教 1.7%, イスラム教 87.2% フィリピン(2015年): キリスト教 91.8%, その他 2.2%, イスラム教 6.0% インド(2011年): ヒンドゥー教 79.8%, イスラム教 14.2%, キリスト教 2.3%, その他 3.7% イラン(2011年): イスラム教 99.3%, その他 0.7% p.53 6 それぞれの国で信仰している人の割合が高い宗教を調べよう。  p.53 5 人口密度が高いのはどのような場所だろうか。	○ 農業の違いを降水量との関わりから考えさせる。 ◆ 降水量の多い地域では稲作、降水量が少ない地域では遊牧、その中間の地域では小麦の栽培が中心になっていることを理解させる。 ○ グラフからアジアの農業の特色を考えさせる。 ◆ アジアは農作物の生産量が多いことに気付かせる。 ○ アジアの主な国の宗教を調べさせる。 ◆ 宗教分布のおおまかな特色に気付かせ、その理由について伝播を意識しながら理解させる。 ○ 図から人口密度が高い地域を調べさせ、どのような分布となっているのかを考察させる。 ◆ 日本から中国沿岸部にかけての地域と、インドのガンジス川流域と沿岸部、インドネシアのジャワ島などで人口密度が高くなっていて、稲作が盛んな地域とほぼ重なることに気付かせる。
整 理	6. 本時のまとめをする。 7. 学習課題への振り返りの活動を行う。	アジア州の人口分布について、地形や気候との関わりから説明しよう。 「学習後の振り返り」の欄に記入してみよう。	◆ アジア州の人口分布は、季節風の影響で比較的降水量の多い地域の平野や海岸部に集中し、乾燥地域や高山地域では少ないことを説明できたか確認する。 ○ 「学習後の振り返り」へ記入させ、「学習前の予想」と比較させる。